



奈良県 (株) 柳澤果樹園

『富有柿を東南アジアへ』

【主な品目】

富有柿

【主な輸出先国・地域】

タイ、カンボジア

【輸出取組の概要】

- ◆ 袋かけ栽培により青果としての安全性を確保し、高付加価値の富有柿として輸出。
- ◆ 真空パック包装と冷蔵船便による輸送により、現地が求める品質・鮮度を保持。

【輸出実績】(平成25年度から輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	140	4	12月上旬
平成28年度	215	5	
平成27年度	120	5	

【効果があった取組】

SNSで店舗情報や柿の栽培状況の発信を始めたことにより、読者から直接注文が入るようになった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 「安全」「安心」「高品質」にこだわった富有柿の生産。
- ・ 輸出先国に対応する輸出ノウハウの構築。
- ・ タイは堅めの商品を好むため、通常の収穫時期では柔らかめの商品となり、現地における売れ残りのロスが多く発生。

【生じた課題への対応】

- ・ 高付加価値の富有柿生産を目指した袋かけ栽培により安全・安心、高品質を達成し、厳選選果、真空パック、冷蔵船便輸送等により鮮度を維持した輸出を実施。
- ・ スムーズな輸出のため、タイと取引のある輸出業者を活用。
- ・ 現地が求める商品となるよう、収穫時期を検討。

【対応の結果】

- ・ 高品質が評価され、一定の販売収益が確保された。

【今後の課題・展望】

- ・ 催事等を中心に販売活動を続けており、生食を通じ「富有柿」の認知度を高め、タイの販売拡大と併せてベトナムへの輸出を目指す。
- ・ SNSで情報の発信を始めており、今後はインターネット販売も検討。
- ・ 商品を手にとってもらえるよう、輸出先国に合ったパッケージの変更を検討。

【活用した支援・施策】 果実輸出支援強化事業((公財)中央果実協会)

【ウェブサイト】 <http://www.0141kaki.com/>

【連絡先】 担当者名: 柳澤佳孝、TEL: 0747-32-0245



収穫作業の様子



収穫期の富有柿



現地催事場での高品質をアピールした商品ディスプレイ